

特集

知って得する！ としょかんにある新聞のはなし

地方新聞第1号は長崎から！

長崎ではおなじみの「長崎新聞」。長崎での新聞の始まりは、慶応4年(1868・明治元年)までさかのぼります。当館にもゆかりのある本木昌造氏によって、長崎新聞局が設置され、「崎陽雑報」が発行されました。ちなみに、日本初の英字新聞も長崎から誕生しています。文久元年(1861)のことです。長崎をはじめ、各地の開港地に出入りする船の様子を伝えるための新聞だったようです。

参考：『激動を伝えて一世紀 長崎新聞社史』
長崎新聞社社史編纂委員会/編集、長崎新聞社、2001年



専門紙・業界紙いろいろ

新聞には全国紙や地方紙、経済紙など、いろいろな種類があります。最近注目されているのは、専門紙・業界紙です。今年の5月には『仕事に役立つ専門紙・業界紙』(吉井潤/著、青弓社、2017年)という本も発売されました。

当館でも所蔵している「日刊建設工業新聞」には、「2008年1月10日 長崎市立図書館開館で記念式典 県内初のPF1」という記事が、開館当時掲載されました。“業界”と聞くと縁遠い印象を受けるかもしれませんが、私たちに身近な記事が掲載されていることもあります。ビジネスや就職などでも活用できますので、試しに紙面を繰ってみると、新しい発見があるかもしれません。



▲図書館1階の新聞書架

長崎市立図書館で所蔵している新聞と商用データベースのご案内

市立図書館では、専門紙・業界紙のほかに、一般紙(全国紙、地方紙)、機関紙、こども新聞や日本語以外の言語で書かれた新聞など、36紙を揃えています。1階フロアでは最新のものから当月分、2階フロアでは前の月から1年分を置いています。長崎新聞のみ永年保存で、一部欠号はありますが、昭和52年4月分より所蔵しています。

使って便利！商用データベース

「日にちが分からないけれど、あのときの新聞記事が見たい」「このキーワードに関する記事だけを探したい」というご要望にお答えするのが、商用データベースです。館内のパソコンを使って閲覧でき、どなたでも無料でご利用いただけます。利用を希望される際、図書館2階カウンターでお申込みください。



先人たちの技術

「未来技術遺産」をご存知ですか？正式名称を「重要科学技術史資料」といい、日本のものづくりの中から次世代への継承に重要なものや、さまざまな分野に影響を与えたものが選ばれます。この本では「テレビ」や「電卓」、「蚊取線香」など、2014年までに登録されたものが紹介されています。それぞれの技術の歴史が詳しく書かれており、長崎県内の未来技術遺産も掲載されています。写真が豊富なのでどんどんページをめくりたくなる1冊です。2巻目も所蔵しているので、ぜひ一緒にご覧ください。

(司書 原賀 慎妃)

『日本のものづくり遺産
未来技術遺産のすべて』
国立科学博物館産業技術史
資料情報センター/監修
山川出版社、2階一般502.1二

今月の
おすすめ本

バリアフリー！みんなの上映会 「博士の愛した数式」

日時：10月28日(土) 14:00～16:00 (13:45開場)

場所：長崎市立図書館 多目的ホール 定員：80名

視覚や聴覚に障がいがある方も一緒に鑑賞できるように作られたバリアフリー映画の上映会です。

日本語字幕が付き、主音声だけでは分からない動作や情景などを声で伝える音声ガイドが流れます。

入場無料
申込不要



参加して
みませんか

<誘導が必要な方へ>

図書館の最寄りのバス停、電停までスタッフが迎えに行きます。事前に電話(095-829-4946)でお申込みください。

医療・健康情報ミニ講座

「イチから学べる！ 病気や薬の調べ方」

日時：10/15(日) 10:30～ (30分程度)

インターネットを使った調べ方を本も見ながらご紹介します。

参加ご希望の方は当日5分前までに2階カウンターへお越しください。

参加費無料
申込不要

長崎市立図書館 長崎学講座 越中哲也氏講演会

「艶やかな歴史に見る 長崎の芸能と音曲」

日時：11/3(金) 13:30～15:00 (13:00開場)

場所：長崎市立図書館 多目的ホール
定員：120名

<お申込みが必要です>
電話またはカウンターで受付中！

入場無料

映画会やおはなし会も行っています。
図書館のイベント情報は
チラシ、ホームページ、または
長崎市立図書館 公式 SNS で！



Twitter



Facebook

チェック！

次号のお知らせ

とじょかんだより11月・12月号は合併号として発行いたします。